

資料提供(投げ込み) 平成30年6月25日(月)	
場所 津市政記者室	
事務担当課	
所 属	職・氏 名
市民部 人権課 (電話059-229-3165)	人権担当参事(兼)人権課長 大川 祐喜

## 平和を考える月間における行事について

本市では、7月15日から8月15日を「平和を考える月間」と定め、戦争の悲惨さと平和の尊さを考えるためにさまざまな行事を開催します。

### 記

#### 1 平和を考える市民のつどい(入場無料)

- (1) 日時 平成30年8月4日(土)
  - 〔第1部〕 10時30分～11時45分(10時00分開場)
  - 〔第2部〕 13時30分～15時15分(13時00分開場)

※第1部、第2部どちらかだけでも参加いただけます。
- (2) 場所 津リージョンプラザお城ホール
- (3) 定員 各600名(先着順・整理券の発行はありません)
- (4) 内容 〔第1部〕アニメーション映画「対馬丸」(上映70分)
 

※昭和19年8月22日、沖縄の学童疎開船「対馬丸」は魚雷攻撃を受けて沈没しました。一瞬にして789名の学童が波間に消えた悲劇的事件を描いた長編アニメーション映画です。

 〔第2部〕劇映画「望郷の鐘」(上映102分)
 

※「中国残留孤児の父」といわれた山本慈昭(やまもと・じしょう)。みずからも満州で過酷な体験をしながら、生涯を残留孤児たちの肉親探しにささげ、献身的な愛でささえました。その山本慈昭の生涯を生い立ちからたどった感動の物語です。

#### 2 平和の折り鶴の募集

- (1) 募集期間 平成30年7月2日(月)～7月20日(金)まで
- (2) 場所 人権課、各総合支所地域振興課(生活課)
- (3) 内容 広島平和記念公園内の「原爆の子の像」に捧げる平和の折り鶴を募集します。

※折り鶴は1辺15cmまたは7.5cm程度の用紙を使用し、40羽を一組とし羽根を広げないで、丈夫な糸(束ねる部分を35cm残す)に通したものが、千羽鶴にして提出してください。また、糸の端はビーズやストローを短く切ったもので留め、折り鶴が抜け落ちないように工夫してください。数が少ない場合は、糸に通さない状態でも受け付けます。

3 日本非核宣言自治体協議会ミニミニ原爆展の開催について（入場無料）

- (1) 日時 平成30年8月3日（金）～8月5日（日）9時30分～16時30分
- (2) 場所 津リージョンプラザ 展示ギャラリー
- (3) 内容 津市は日本非核宣言自治体協議会に加入し、非核平和に取り組んでいます。被爆の実相をより多くの方に知ってもらうため、被爆後の広島・長崎の様子などの写真とその解説について、ポスター展示します。

4 被爆体験伝承講話（入場無料）

- (1) 日時 平成30年8月5日（日）10時30分～11時30分
- (2) 場所 津リージョンプラザ 生活文化情報センター
- (3) 内容 戦後70年以上が経過し、被爆者の高齢化が進んでいます。唯一の戦争被爆国として、被爆者の体験や平和への想いを次世代に語り継ぐために、厚生労働省と広島市、長崎市が協力し、被爆体験伝承者派遣事業を実施しており、被爆者から受け継いだ被爆体験などの講話を行います。

5 原爆パネル展の開催（入場無料）

市内で原爆パネル展を開催します。

※開催日・場所等の詳細については広報津7月1日号に掲載します。